

公益社団法人日本口腔外科学会 投稿論文作成の手引き

本手引きは以下の本学会雑誌投稿規程等に基づき、投稿論文の原稿作成にあたって注意すべき点をまとめたものです。ご参照のうえ原稿を作成願います。

日本口腔外科学会雑誌投稿規程
医学論文における患者プライバシー保護ならびに研究倫理に関する指針
『日口外誌』用字用語例および「日口外誌の統一用語」

作成にあたっては、「**投稿論文ファイル様式**」をダウンロードし作成してください。

投稿論文ファイル様式（ワードファイル）の設定は次のとおりです。

用紙サイズ A4
文字フォント 日本語：明朝体（全角文字）
英数字：Century もしくは Times New Roman
文字サイズ 12 ポイント
文字数と行数 26 文字×30 行
行番号 5 行ごとに原稿左側余白に記載（表紙は設定なし）
頁番号 原稿下段中央

文字入力の主な規程は次のとおりです。

英数字はすべて半角で入力し、英文の単語間は半角アキとしてください。
日本語は医学専門用語を除き、常用漢字および新かなづかいを使用してください。
外国の人名等はなるべく原語で記載してください。
数字はアラビア数字で入力し、単位は国際単位系（SI）を使用してください。

2. 本文の原稿

1) 表紙

和文標題	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の1例
英文標題	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
ランニングタイトル	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (30字以内)

←-----ここ改ページ

1

2) Abstract・キーワード・和文抄録

Abstract の単語数は、研究論文は 400 語以内、短報論文は 200 語以内としてください。
key words は 5 語以内としてください。例 mandible (下顎骨), …

行番号はあらかじめ設定済

Abstract
研究論文は 400 語以内、短報論文は 200 語以内とする。○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

5

10

15 **key words** : 英文 **key words** (和文キーワード)、英文 **key words** (和文キーワード)、英文 **key words** (和文キーワード)、英文 **key words** (和文キーワード)、英文 **key words** (和文キーワード)

20 和文抄録
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

25

2

1行アケル

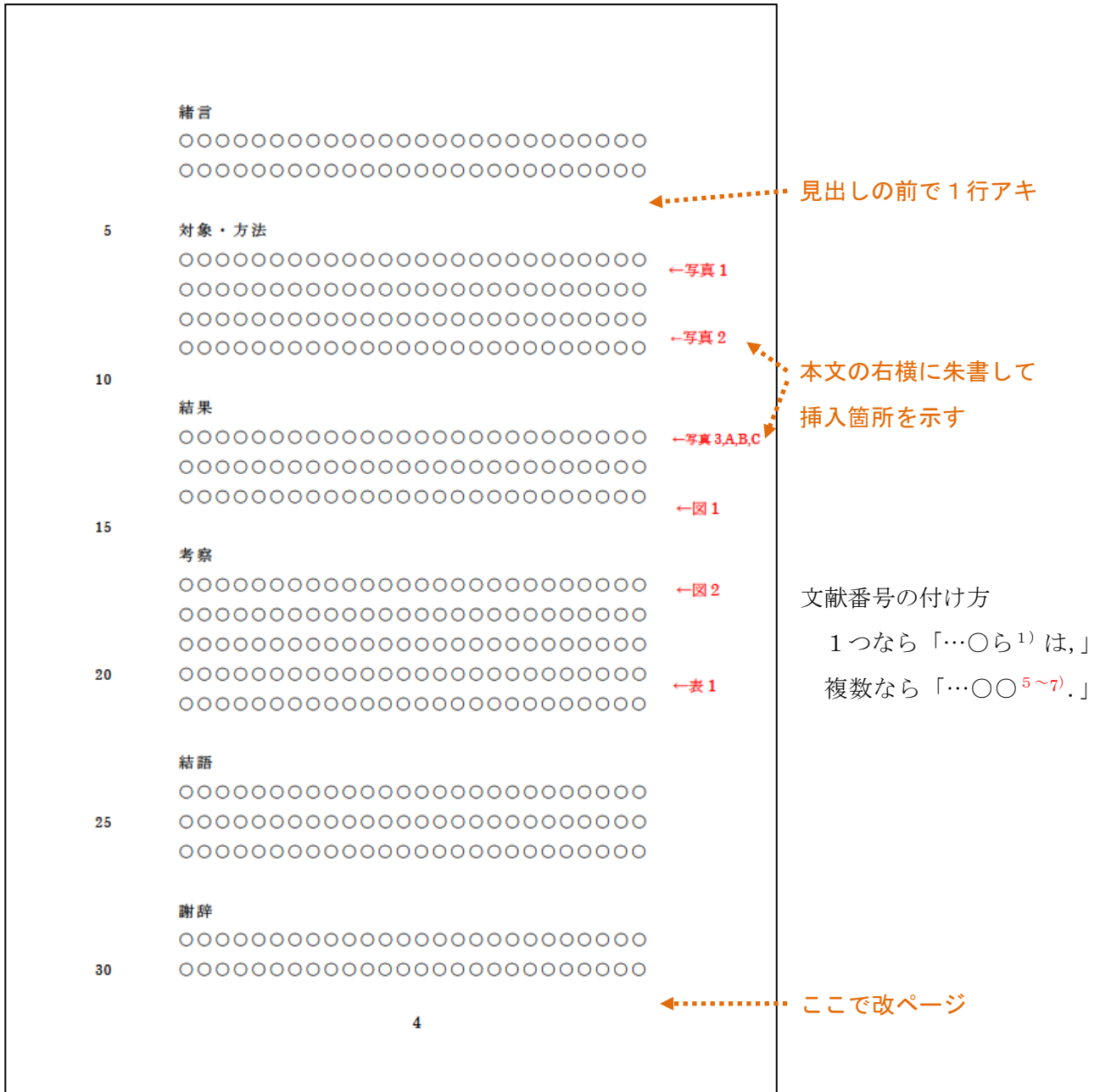
英文抄録に対応した和文抄録を記載してください。

ここで改ページ

3) 本文

掲載順序は下図のとおりです。

謝辞は必要な場合のみ記載してください。また、短報の場合、結語を省略してもかまいません。



4) 引用文献

記載内容、順序が投稿規程に沿っていない原稿が多いのでご注意ください。

引用文献

- 1) **【雑誌の場合】** 著者名：表題。 雑誌名 巻：引用頁（最初の頁 - 最後の頁），発行年。
- 5 (例) 武田泰典，高田隆：WHOによる歯原性腫瘍の新たな組織分類とそれに関する上皮性嚢胞について。日口外誌 52:54-61, 2006.
- (例) Peters RA, Howe GL, et al: Oral cysts in newborn infants. Oral Surg 32: 10-18, 1971.
- 2) **【書籍の場合】** 著者名：表題；書名。版数，書店名，発行地，発行年，引用頁（最初の頁 - 最後の頁）。
- 10 (例) 森 昌彦：X線ならびに放射線；近代医療の暁-歯科の未来を探求するために-。第1版，第一歯科出版，東京，2010，24-54頁。
- 3) **【分担執筆書籍の場合】** 著者名：表題。編（監修）者名；書名。版数，書店名，発行地，発行年，引用頁（最初の頁 - 最後の頁）。
- 15 (例) 小澤英浩，中村浩彰：破骨細胞の形態学。須田立雄，小澤英浩，他 編著；新骨の科学。第1版，医歯薬出版，東京，2007，93-102頁。
- 20 (例) Gardner DG, Heikinheimo K, et al: Ameloblastomas. In Barnes L, Eveson JW, eds: WHO Classification of Tumours, Pathology and Genetics of Head and Neck Tumours. IARC Press, Lyon, 2005, p296-300.
- 4) **【電子版掲載文献の場合】** 著者名：表題。掲載誌名 巻：引用頁，発行年。入手先。参照年月日。（注）「巻：引用頁，発行年，入手先」などの情報が無い場合は記載不要。
- 25 (例) Friedman SA: Preeclampsia: A review of the role of prostaglandins. *Obstet Gynecol* 71: 22-37, 1988. Available from: BRS Information Technologies, McLean, Va. Accessed December 15, 1990.
- 30

(例) Harrison CL, Schmidt PQ, et al: Aspirin compared with acetaminophenon for relief of headache. *Online J Curr Clin Trials* January 2, 1992.

- 5) 【WEBサイト上の文献の場合】 著者名： 標題. *Web サイトの名称*. 巻： 引用頁, 発行年. 入手先 URL. 参照年月日. (注) 「巻： 引用頁, 発行年, 入手先」などの情報が無い場合は記載不要.

(例) LaPorte RE, Marler E, et al: The death of biomedical journals. *BMJ* 310: 1387-1390, 1995. Available at: <http://www.bmj.com/bmj/archive/699led2.htm>. Accessed June 28, 2007.

(例) The number and rate of death by malignancy 2005. *Japanese Ministry of Health, Labour and welfare* Available at: <http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/data18k/1-31.xls>. Accessed April 5, 2007.

5) 写真説明

写真と図は番号・タイトル・説明文を，表は番号とタイトルのみ記載してください。

写真 1 写真タイトル

説明文 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

5 写真 2 写真タイトル

説明文 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

写真 3 写真タイトル

10 A : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
B : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
C : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○

15 図 1 図タイトル

説明文 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

図 2 図タイトル

20 説明文 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

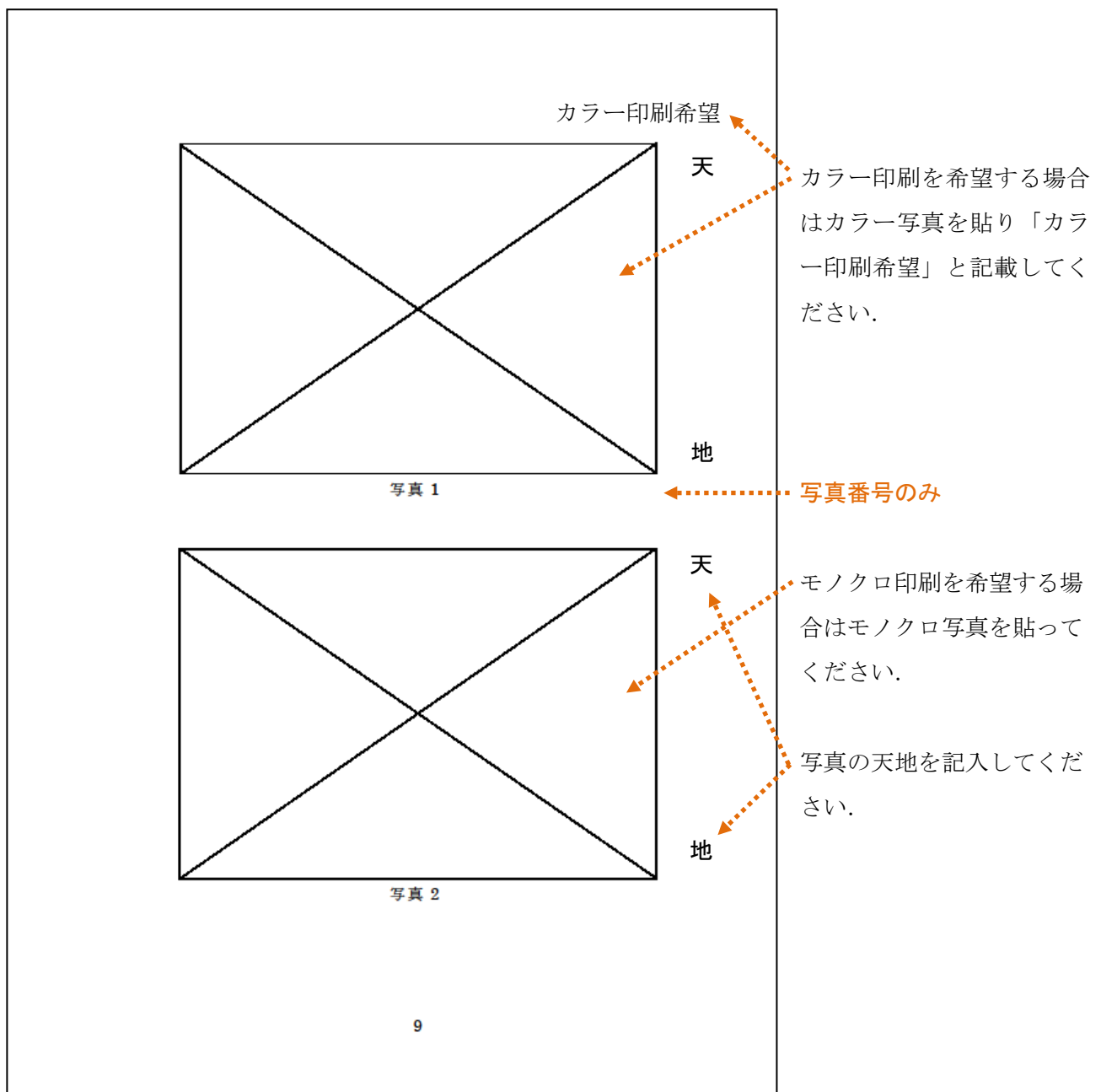
表 1 タイトル

←……… ここではファイルを変えます

3. 写真・図・表 データの作成

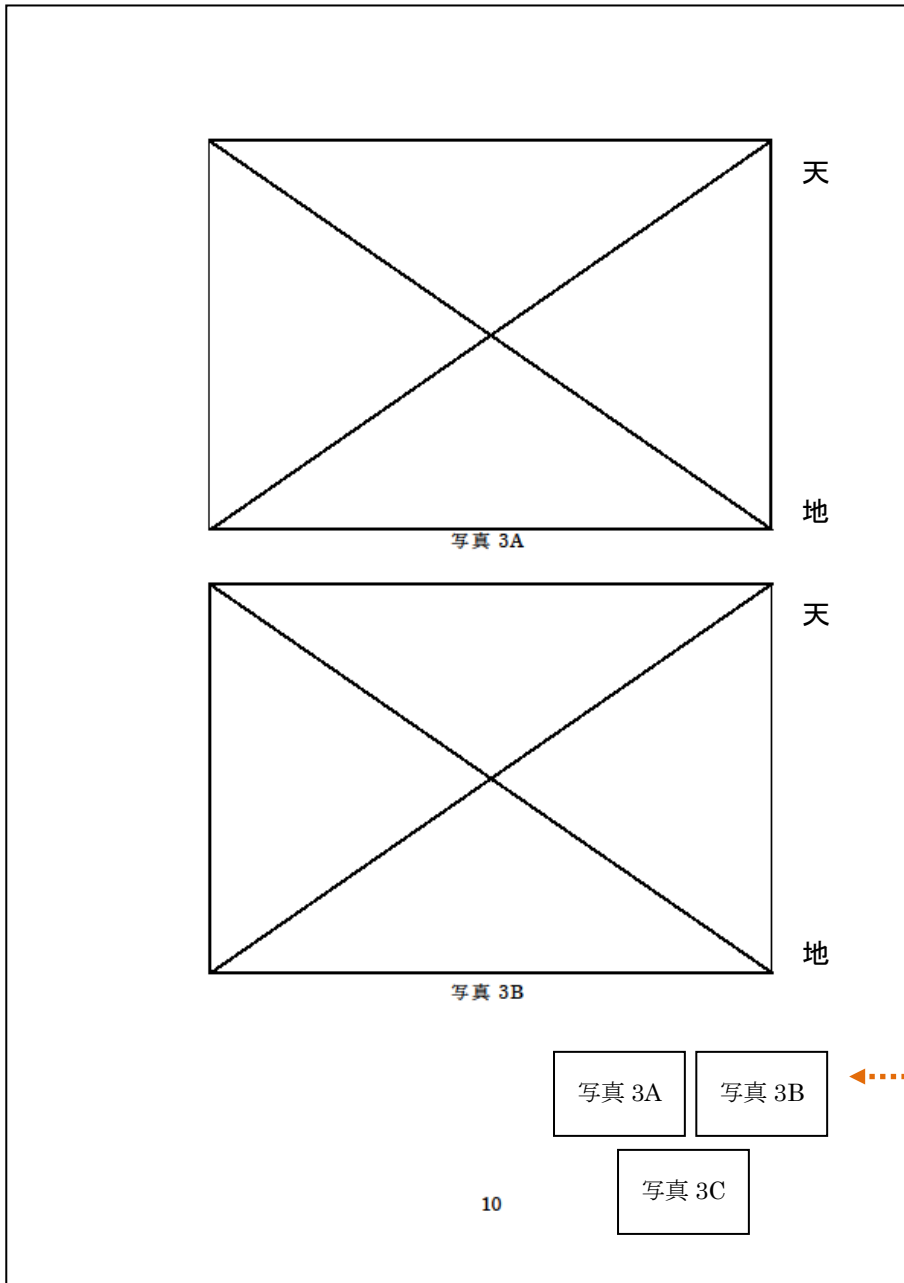
1) 写真の基本作成

写真・図 Microsoft 社の power point で作成し, PDF 形式に変換してください. 余白に, 写真 (図・表) 番号を記載してください. 解像度は, カラーは 400dpi 以上, モノクロは 600dpi 以上としてください.



2) 組み写真

組み写真であっても個々の写真が小さくならないようにしてください。



組写真が 3 枚 (A, B, C) の場合, 写真 A, B を用紙 1 枚目に, 写真 C を 2 枚目に貼付してください。

← 原稿の余白に写真の組み方を図示してください。

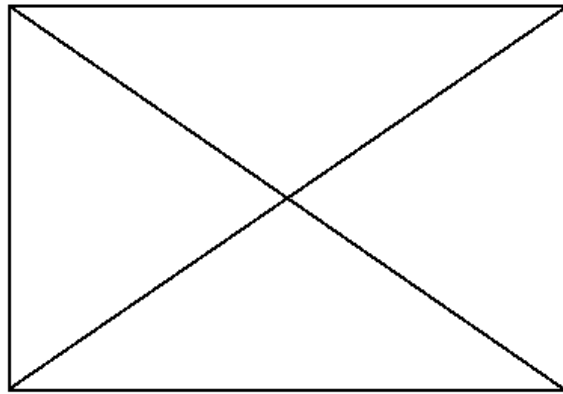


写真 3C

天

地

要トレース

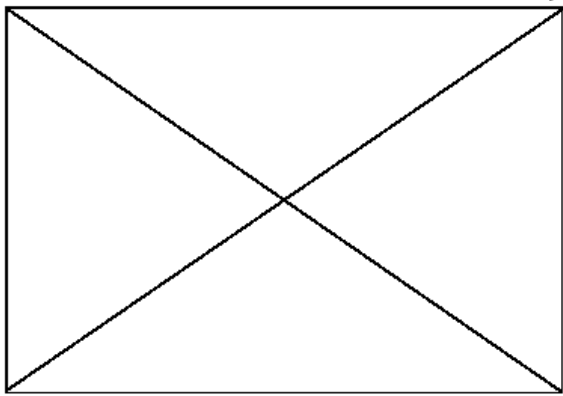


図 1

天

地

← 組み写真の 3 枚目

← 図のトレースを希望する場合余白に「要トレース」と記載してください。

4. 図・表

表は Microsoft 社の Excel などで作成し、PDF 形式に変換してください。

白血球数	8.06×10 ³ /μL	
赤血球数	3.93×10 ⁶ /μL	L
ヘモグロビン	12.7g/dL	L
ヘマトクリット値	37.9%	L
血小板数	17.9×10 ⁴ /μ	
好中球	72.1%	H
リンパ球	21.2%	L
単球	5.6%	
好酸球	0.7%	L
好塩基球	0.4%	
総蛋白	7.6g/dL	
アルブミン	4.1g/dL	
CRP	2.79ng/dL	H
空腹時血糖 (FBS)	112mg/dL	H
HbA1c	6.6%	H
PT	11.9sec	
PT 活性度	87%	
PT-INR	1.10	
APTT	30.0sec	
血液 FDP	0.7	
D ダイマー	<0.1	
CEA	4.8ng/mL	
CA19-9	12U/mL	
SCC	0.8ng/mL	
F-T4	1.3ng/dL	
F-T3	2.8pg/mL	
TSH (甲状腺刺激ホルモン)	2.07 μU/mL	
サイログロブリン/RIA	163.8ng/mL	H

表番号と表題のみ記載してください。

表は原則として上下の線のみで区切ってください

細かいですが、血小板数の単位は μL